

Agilent Service One Brochure

Aftermarket Service Products
Laboratory Consulting



活用ガイド& 参照資料

お客様のラボ課題を解決するためのサービスマップ

No.	お客様の課題	推奨ソリューション	参照ページ
01	装置のダウンタイムを削減し、 修理コストを平準化したい	保守契約 点検サービス	03
02	USP<1058>などの 規制要件へ確実に対応したい	コンプライアンスサービス (RQ / ACE ソフトウェア)	05
03	分析データの信頼性を確保したい	検証サービス	06
04	スタッフのスキル向上と 教育コストを最適化したい	Agilent トレーニング	07

保守サービス

Service Contract



保守サービスとは？

装置の安定した性能および分析業務の効率最適化を保証するAgilentのカスタマーサービスであり、修理要請時にはエンジニアの訪問対応が可能で、迅速な部品交換によりシステムを安定的に使用できるよう支援するサービスです。

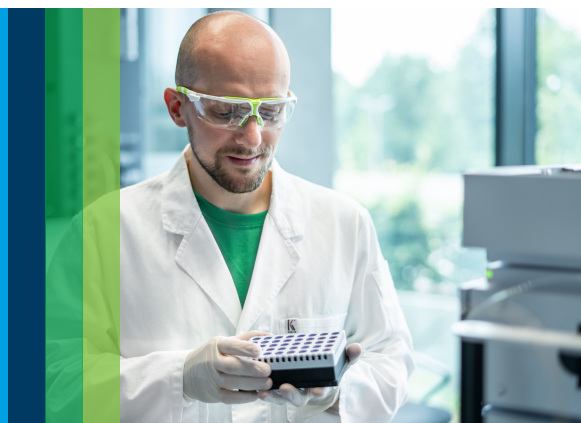


保守契約プログラム

	Bronze	Silver	Silver
 修理受付時に優先対応 迅速な対応により、装置のダウンタイムを低減します。	✓	✓	✓
 オンサイト修理 出張費および技術料は別途請求されません。	✓	✓	✓
 修理に必要な修理部品/消耗品を提供 ただし、経年劣化による交換が必要な消耗品は含まれません。	✓	✓	✓
 専用の電話番号 Agilentの保守契約をご契約いただいているお客様は、専用電話番号から一次対応（初期相談）を通じて、装置を効率的に管理することが可能です。	✓	✓	✓
 純正部品の使用 国内に各種サービス部品の在庫を保有しています。	✓	✓	✓
 年1回の予防保全点検（PM）サービス 事前の予防点検により、装置の修理発生を低減します。		✓	✓
 UVランプ交換付き(HPLC) ランプ使用量の多い装置も、効率的かつ適正な価格で管理することが可能です。			✓

点検サービス

Preventive Maintenance(PM)



点検サービスとは？

点検サービスとは、装置が故障する前に定期的な点検・部品交換を行い、装置性能を安定的に維持し、突発的なトラブルを防止するためのサービスです。

メリット

1. 消耗品の事前交換

分析装置で定期的な交換が必要な消耗品や、汚染が発生しやすい消耗品を事前に交換することで、装置を最適な状態に維持します。アップグレード版の予防点検サービス (Enhanced PM) をご利用の場合、装置ごとに追加の消耗品がサポート対象となります。(例: LCの場合、ランプ、フローセルキット (セルウィンドウ)、ガラスフィルター、ピストン など)

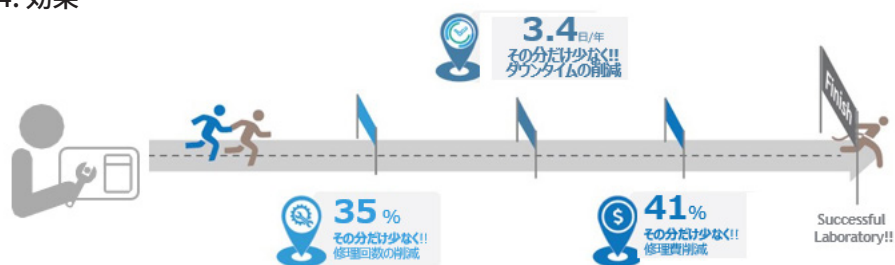
2. 最良の装置状態での OQ 実施

OQ が不適合と判定される主な原因の多くは、装置が最良の状態でないまま OQ を実施してしまうことにあります。予防点検 (PM) を行うことで、このような不適合判定を事前に防ぐことができます。

3. 分析結果の信頼性向上

- 分析結果に干渉を与える可能性のある消耗品を事前に交換することで、装置の感度・精密性・正確性を維持することができます。
- 装置の感度・精密性・正確性を維持するためにイオンソースクリーニングサービスを1回ご提供します。質量分析計 (Mass Spectrometer) の装置に限ります。

4. 効果



点検サービスが必要なラボは？

1. 24時間分析を行っている実験室

Agilent の 予防点検サービスを利用することで、最大限の稼働時間と可用性を確保できます。

2. 信頼性と生産性が求められる実験室

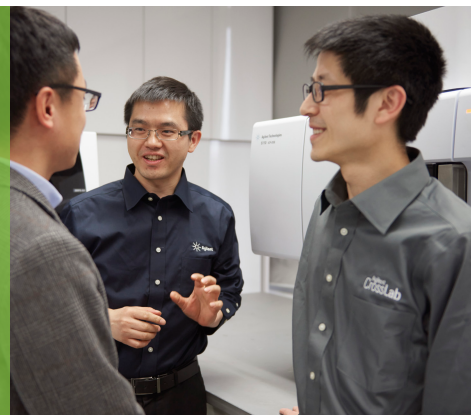
Agilent の 点検サービスは、信頼性の高いラボ運用と生産性維持に必要な最高のパフォーマンスを継続的に保証しま

3. 予期せぬ修理費を削減したい実験室

Agilent の 点検サービスを利用することで、予期しない故障による不便や高額な修理費を事前に防ぎ、装置の稼働寿命を延ばすことができます。

適格性評価

Qualification



適格性評価とは？

分析結果の有効性を確保するためには、分析機器がその使用目的に適合していることが必要です。製薬をはじめとする規制産業においては、ラボは監査や査察において機器の適合性を証明しなければなりません。これを実現する最も効果的な方法が、使用目的 (Intended Use) と USP <1058> の規制に基づき、ユーザー要求仕様 (URS) に沿って機器の適格性評価を実施することです。

適格性評価(Qualification)を実施するメリット

1. 顧客ごとのニーズに合わせたサービス提供

Agilent はユーザーの使用範囲およびユーザー要求仕様 (URS) に合致するように、装置適格性評価計画書 (EQP) をカスタマイズして作成します。

2. 時間の削減

電子形式の計画書および報告書を使用することで、レビューおよび承認にかかる時間を大幅に短縮できます。

3 規制要件の完全順守

Agilent は USP <1058> の規制要件に基づいて適格性評価を実施し、データインテグリティ (ALCOA+) を遵守できるよう、ACE ソフトウェアを用いて電子データ形式でサービスを提供します。電子システムを使用することで、人的エラー・結果の改ざん・主観性・トレーサビリティ欠如といった重大リスクを大幅に低減することができます。



修理適格性評価 Repair-Qualification

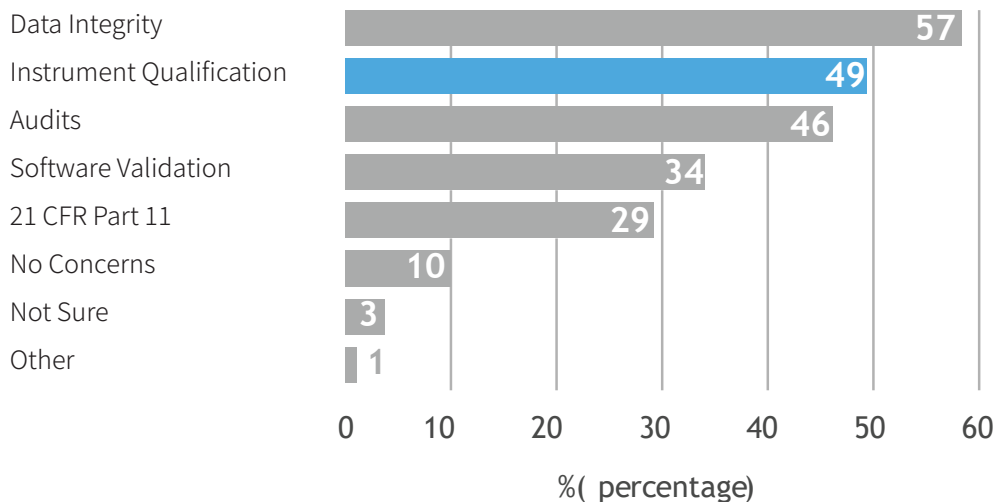
RQ サービスとは？

RQ (Repair Qualification) サービスとは、装置を修理した後、その装置が使用目的に適合し、規定された性能を満たしているかを確認するための適格性評価です。

なぜ修理適格性評価が必要なのか？

USP<1058> では装置の適合性を維持していることを確認するため、修理後に再検証 (Re-Qualification) を実施することが求められています。また、2019年4月に Cell Associates 社が実施した調査によれば、分析装置の適格性評価に関する指摘事項は、データ完全性 (Data Integrity) に次いで多いことが明らかになっています。

実験室のコンプライアンスに関して、どの分野を最も懸念されていますか？



修理適格性評価を実施するメリット

1 顧客に合わせた RQ テストの実施

お客様の要望に基づいて RQ (修理後適格性評価) の計画を立案します。

2.稼働停止時間の最小化

稼働停止時間の最小化装置の修理後、すぐに RQ テストを実施します。

3. 監査準備時のリスク低減

Agilent検証サービス

報告する分析結果の信頼性を向上



Agilent検証サービスとは？

Agilent 検証サービス は品質管理条件下での運用を検討または認定されているラボに最適です。トレース可能なツール、検証済みの試験機器、認定済の参照標準により、LC、GC、GC/MS、UV-Vis、SFC 機器に技術仕様どおりの性能を発揮させることができます。アジレントが検証試験に用いる計測ツールとテストツールは、ISO 17025 認定施設で検証されているため、包括的なトレーサビリティが実現します (A2LA など)。テストツールの検証証明書は、各性能証明書に付属しています。

追加の点検サービス (PM) を利用すれば、機器をメーカーの推奨事項に従って確実に保守することができます。

ラボに必要なサポートを信頼できる企業が提供

Agilent 検証サービスが品質の取り組みを確実にサポート



有意義で堅牢なプロトコルと
専門知識によってシステムをテスト



重要なシステム機能の検証と試験



試験のパラメータと結果を明確な証明書とともに文書化



検証サービスの構成要素

- Agilent 検証証明書
- 解析結果に対する確かな信頼性
- システム精度の確認
- 費用対効果に優れたラボ認証サポート
- 全世界のラボ間の一貫性
- システム計測試験
- 試験機器の検証と適格性評価記録
- システム機能の検証

Agilent LC、GC、GC/MS、SFC の認定検証

現在の品質規格は要求が厳しく、食品、化学・エネルギー、法医学、環境、コントラクト試験ラボは、システム検証の適切な証明の提供がこれまで以上に難しくなっています。ISO17025や同様の品質管理条件の下で運用されているラボにとっては、特に困難な状況です。

Agilent 検証サービスは、LC、GC、GC/MS、UV-Vis、SFC 向けに工場推奨の計測ベースのテストスイートを提供します。重要なシステム機能の精度と性能を確認できます。



Agilent トレーニング

(Off-Line)



Agilent トレーニングとは？

Agilent のトレーニングサービスは、新入社員の早期立ち上がりを目的に、分析機器の基礎から実務で使える知識までを体系的に学べる教育プログラムです。

トレーニング種類

1 オンサイトトレーニング

- － 弊社講師がお客様のラボに訪問し、現地でトレーニングを行います。
- － お客様のご要望に合わせてトレーニングプログラム組みます。
- － 複数人での参加をご希望のお客様は非常にお得に受講いただく事が可能となります。

2 新入社員向け オンサイトトレーニング

対象者

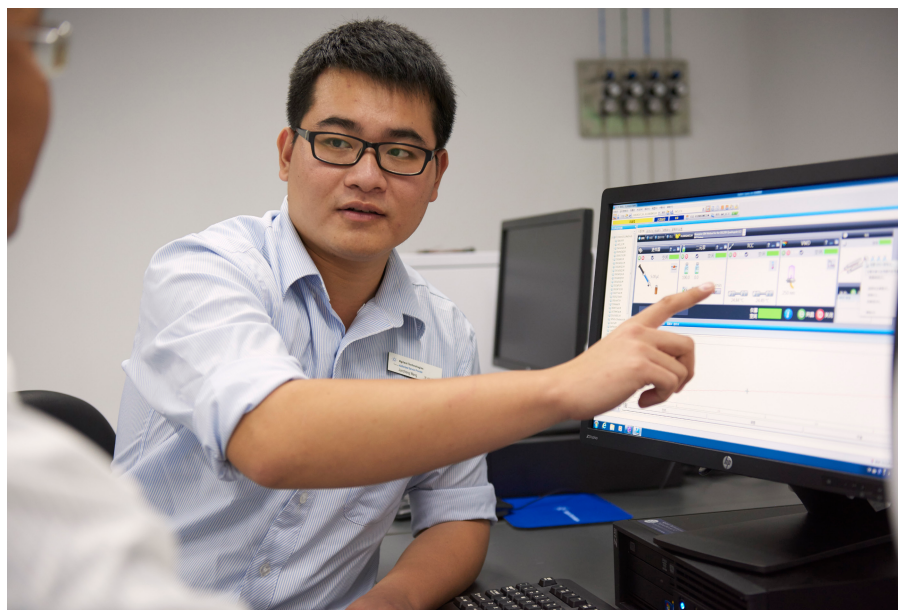
- － 学生時代に分析装置に触れてこなかった方
- － SOPなど最低限の操作はできるが応用的な使用が苦手な方
- － 基礎から学びなおしたい方

講義内容

- － 分析装置の基礎、原理を徹底的に学ぶことができます。
- － 各種オペレーション/メンテナンスの理解を高めることができます。
- － 講義終了後に理解度テストを実施し、自分の理解度を認識することができます。
- － 勘違いや知識不足によるミス防止に役立てることができます。

例)HPLC/GCトレーニング内容

対象	内容(例*)
高速液体クロマトグラフ (HPLC)	- クロマトグラフィーの基礎 - 機器構成 - 分離メカニズム - 分離に寄与するパラメータ - UPLCとは - 検出器の種類と特徴
ガスクロマトグラフ (GC)	- クロマトグラフィーの基礎 - 機器構成 - 分離メカニズム - 分離に寄与するパラメータ - 検出器の種類と特徴



ラボ移転サービス

Relocation



ラボ移転サービスとは？

分析装置から実験室全体の移転まで対応するサービスで、分析機器だけでなく、天秤、滴定装置、ガラス器具、冷蔵庫、試料、標準物質、試薬、オフィス家具なども移設いたします。移転後は、すべての資産に対して性能保証を行うことで、移転プロセスをスムーズに進めることができます。

メリット

1 効率的なラボ移転により、稼働停止時間を最小化します。

- － アジレント装置および他社システムに精通した経験豊富なプロジェクトマネージャーが、複数ベンダーのスケジュールを一元管理するサービスを提供します。これにより、予期せぬ稼働停止を回避でき、お客様のすべての装置を細心の注意をもって保護します。

2 ラボへの影響リスクを最小化します。

- － 当社の熟練した専門家が、試験室移転の各工程において段階的な検証を実施することで、実験室移転に伴うリスクを最小限に抑えます。



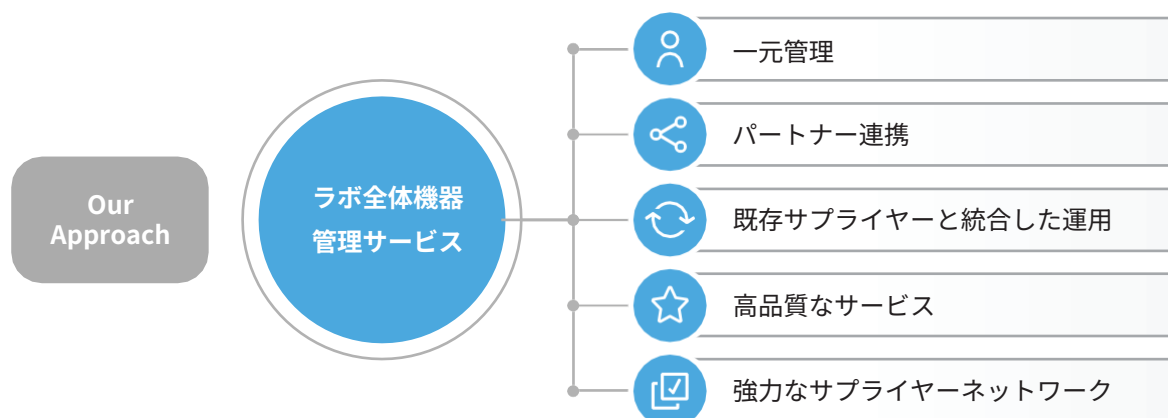
資産管理サービス

Enterprise Lab Resource Mangement



資産管理サービスとは？

お客様に包括的な実験室機器管理ソリューションを提供するサービスです。機器の在庫調査やベンダー間のコミュニケーションから、すべての現場サービスおよび購買注文 (PO) 管理に至るまでアジレントという単一の窓口 (Single Channel) **を通じて実験室機器を管理します。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

[If applicable, place proper regulatory statement here]

This information is subject to change without notice.

© Agilent Technologies, Inc. 2026
Published in the Japan, Month XX, 2026
XXXX-XXXXEN